



伊藤喜栄教授

略 歴

- 昭和29年 3月 名古屋大学文学部史学科地理学専攻卒業
昭和36年 3月 名古屋大学大学院文学研究科史学地理学専攻博士課程
単位取得退学
昭和36年 4月 大分大学経済学部専任講師（経済地理学担当）
昭和39年 4月 名古屋市立大学教養部助教授（地理学担当）
昭和43年 4月 金沢大学法文学部助教授（地理学担当）
昭和51年 4月 金沢大学法文学部助教授（工業政策担当）
昭和54年 4月 慶応大学経済学部教授（地理学担当）
平成 3年 4月 神奈川大学外国語学部教授（地理学担当）
平成14年 3月 神奈川大学外国語学部定年退職

主要業績

- 昭和55年 4月 『日本の町と村』（共著） 古今書院
昭和60年 2月 『東海の伝統工芸』（編著） 中日新聞社
昭和60年 3月 『中部圏の地域整備に関する調査』（編著） 中部圏開
発整備地方協議会
昭和60年12月 『1985年版 国民の経済白書』（編著） 日本評論社
昭和61年 5月 『バーローレポート・イギリスの産業立地と地域政策』
（共訳） ミネルヴァ書房
昭和61年 5月 『図説 日本の地域構造』（編著） 古今書院
平成 1年 9月 『情報化社会のオフィス立地』（共訳） 時潮社
平成 8年 3月 『現代世界の地域システム』（編著） 大明堂
平成 9年11月 『立地と空間』上・下（監訳） 古今書院
平成12年 5月 『自然地理学の基礎』（監訳） 古今書院
平成12年 5月 『人文地理学の基礎』（監訳） 古今書院
平成13年 5月 『地理学の諸問題と分析方法』（監訳） 古今書院